

発月北海道

HATSUMEI HOKKAIDO

2023 12月号 No.681

発行／一般社団法人北海道発明協会
〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1番地2
KDX札幌ビル5階
TEL(011)747-7481 FAX(011)747-8253
e-mail:jiii-hkd@basil.ocn.ne.jp
URL:http://www.jiii-h.jp/
●編集責任者／小貫秀治



ビジネスEXPO「第37回北海道技術・ビジネス交流会」が開催される

11月9日(木)・10日(金)の2日間にわたり、アクセスサポロ(札幌市白石区)において、『【進化と革新】10倍速の変化時代へ～動き出す北海道～』をテーマに、ビジネスEXPO「第37回北海道技術・ビジネス交流会」が開催されました。

今回は、IT、ものづくり、環境・バイオ等や地域課題解決に向けた製品・サービス、学術・研究機関の取り組みに加え、半導体産業や脱炭素社会の実現、省力化、DX促進につながる先端技術の紹介など、302社・機関の出展がありました。

名誉会長 鈴木直道北海道知事、実行委員長 藤井裕ノーステック財団理事長を始めとする実行委員会及び来賓の皆様の挨拶と

テープカットによるオープニングセレモニーで始まり、今回から導入した事前登録制や悪天候などの影響が有りつつも、2日間で22,942名が来場するなど、盛会の内に幕を閉じました。

当協会は、会員企業が多数出展したほか、INPIT北海道知財総合支援窓口に加え、知財ビジネスマッチングの支援を目的とした出展ブースにおいて、開放特許シーズの紹介や知財活用に関する相談対応などを行い、企業・支援機関など多数の方々にお立ち寄りいただきました。また、2日目のビジネスセミナーでは、当協会の企画により、パナソニックホールディングス㈱の児嶋秀平 顧問と徳田佳昭 知的財産部長による「無形資産を巡らせる共創イノベーション活動」をテーマとした講演が行われ、社会課題の解決に繋げるパナソニックの知財戦略について関心が寄せられました。



全体写真



テープカット



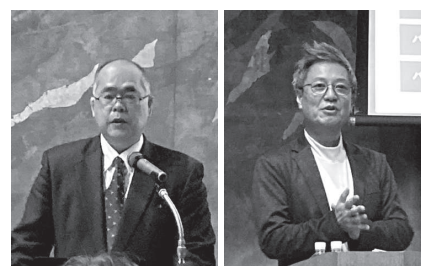
北海道発明協会ブース



マッチング相談の様子



セミナーの様子



講演を行う児嶋顧問と徳田部長

企業成長のエンジン『すごい発明』

～令和5年度北海道地方発明表彰・受賞の発明特許等紹介(1)～

文部科学大臣賞

電気式人工喉頭 (特許第4940408号)

【発明者】

橋場 参生 地方独立行政法人北海道立総合研究機構
産業技術環境研究本部 本部長 兼 工業試験場長

須貝 保徳 電制コムテック株式会社 専務取締役

泉 隆 学校法人東海大学 文理融合学部 人間情報工学科 教授

伊福部 達 国立大学法人北海道大学 名誉教授
国立大学法人東京大学 先端科学技術研究センター 研究顧問／名誉教授

令和5年度 北海道地方発明表彰式

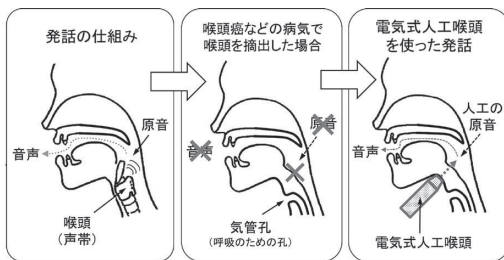


発明者、賞状及び楯

本発明は、病気などで「声」を失った人々のための発声機器「電気式人工喉頭」の性能を向上させるためのもので、従来の電気式人工喉頭を使って発声した音声は人工的で不自然であるという問題を改善し、より自然な音声での会話を可能にすることを目的としたものである。

人間は、喉頭内部の声帯で音声の原音を生成し、口や舌の動きで音声を変化させることで発話を行っているため、喉頭癌などによる喉頭の摘出は、音声を失うことにつながる。電気式人工喉頭は、発話に必要な原音を人工的に生成する機器で、先端を喉元に押しあてた状態で口や舌を動かすと、喉頭を摘出した後でも、再び発話が可能になる。しかし、その音声には機械的な不自然さがともなうという欠点があった。そこで本発明では、人間の音声に含まれる微妙な「揺らぎ」が自然性に関与するという研究成果を基に、電気式人工喉頭が生成する人工原音に肉声に近い「揺らぎ」を付与することで、自然性の向上を図る具体的な仕組みを考案した。

本発明によって電気式人工喉頭を用いた会話がより自然な音声で可能になるため、発話が困難な人々の円滑なコミュニケーションとQOLの向上に寄与することが期待される。



発話の仕組みと電気式人工喉頭



本発明を用いた電気式人工喉頭

弁理士と弁護士が協働する知財・法務のトータルサポート!

知財戦略パートナーズ

弁理士法人T&N 長友国際法律事務所

弁理士・法務博士 **常本 俊幸** 代表弁理士 **長友 隆典**

国内/国外 特許・商標・意匠・セミナー・契約・係争

～取扱分野～
AI・IoT・ビジネスモデル・電気・機械・食品・農林水産関連

所在地 〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目3-18 紀伊国屋ビル3階 長友国際法律事務所
電話 011-600-2304 FAX 011-590-1562
Email ip@nagatomo-international.jp URL https://chizai-partners.net

21世紀は 知力・英知の時代

弁理士法人 英知国際特許商標事務所

EICHI Patent & Trademark Corp.

所長 弁理士	岩崎 孝治	所長代理 弁理士	郡山 順	副所長 弁理士	柴田 和雄	技術部長 弁理士	岩崎 良子
商標部長 弁理士	田口 滋子	国際部長 弁理士	永芳 太郎	弁理士	氏原 康宏	弁理士	伊藤 昌哉
弁理士	鈴木 康裕	弁理士	紀田 馨	審査顧問 弁理士	菅野 公則	管理部長	七條 耕司

■東京本部
〒112-0011 東京都文京区千石 4-45-13 TEL: 03-3946-0531 FAX: 03-3946-4340

■六本木サテライト (商標)
〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-2-601 TEL: 03-6206-6479 FAX: 03-6206-6480

■北海道支店
TEL: 080-6516-4160 <https://www.eichi-patent.jp>

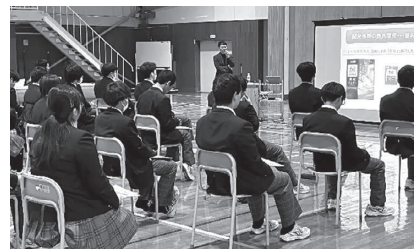


更別農業高等学校で知財授業を実施

11月13日(月)・14日(火)に、北海道更別農業高等学校において、農業科及び生活科学科の3年生32名を対象に、知的財産に関する授業を実施しました。この授業は当協会が北海道経済産業局の「地域資源活用型教育支援事業」を受託して実施しているもので、1日目は、つじのか国際商標事務所弁理士の杉田基子様を講師として、「意外と身近な知的財産権」をテーマに、著作権を始めとして知的財産権全般について身近な例をあげて説明を受けた後、数名のグループに分かれ、野菜を使った新商品とネーミングを考え、タブレットで商標情報検索も実践するワークショップを行いました。2日目は、(株)明治の十勝チーズ研究センター城ノ下兼一様から「十勝生乳由来の乳酸菌を用いた十勝パルメザンチーズの開発」について、知的財産部山田未央様から明治商品の商標と特許を例に「なぜ、知的財産権を学ぶのか」について説明を受けました。生徒たちの好奇心に富んだ目と活発な発言がとても印象的で、今後、創造力や実践力を身に付けていく上で役立つことが期待される有意義な授業でした。



1日目の講義及びワークショップの様子



2日目の講義の様子



「つながる特許庁in旭川」が開催される

11月21日(火)、旭川トーヨーホテルにおいて、「つながる特許庁in旭川」が開催されました。特許庁の油科社一審査第四部長による主催者挨拶に始まり、旭川市の三宮元樹経済部長からの来賓挨拶の後、セッション1では「なぜ今デザインが必要か」をテーマに、(株)Xデザイン研究所共同創業者／CDOの山崎和彦氏から講演があり、セッション2では「おさえておきたいデザイン戦略」をテーマに、山崎氏をモデレーターとして、(株)カンディハウス代表取締役社長の染谷哲義氏、環境大善(株)代表取締役の窪之内誠氏、(有)デザインピークス代表・旭川デザイン協議会会長の伊藤友一氏、内島特許商標事務所弁理士・公認会計士の内島裕氏によるパネルディスカッションが行われ、来場者97名とWEBによる参加者が熱心に聴講しました。また、同時に開催した個別相談会では、当協会のINPIT総合支援窓口と日本弁理士会北海道会が協力し5件の相談に対応しました。



会場の様子



特許庁油科社一審査第四部長の主催者挨拶



セッション2 パネルディスカッションの様子



道総研の開放特許の紹介



ホタテガイ由来の脂質吸収促進ペプチド素材

～ホタテガイ外套膜（通称、ミミ）を機能性食品素材に～

アピールポイント

このペプチドは脂質吸収を促進させ、魚が餌として摂取すると肉の脂質含量が高まります。

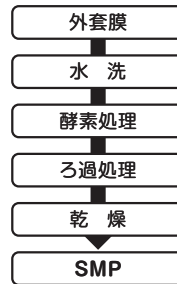
地まきホタテガイ
漁業主要産地



低利用部位
ホタテガイ
外套膜



酵素による外套膜のペプチド化
Scallop Mantle Peptideの調製方法



ニジマスの筋肉組織

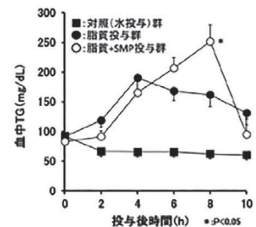


配合飼料投与でニジマスの
脂のノリを向上させます。

- ・外套膜は、安定した漁獲量を維持するホタテガイから加工時に排出される低利用資源です。
- ・ホタテガイの貝柱および外套膜は、長い食経験があり、安心して食べられる食材です。

発明の特長

- ・ホタテガイ外套膜ペプチド (SMP) は一緒に摂取した脂質の吸収量を増加させます (確認済みの動物種はラット、ニジマス)。
- ・HPLCによりSMPに含まれている主要なペプチドを分離し、これらのアミノ酸配列を同定しました。
- ・分離したペプチドには、ラット由来の腸間膜脂肪前駆細胞から脂肪細胞への分化過程において、脂質の蓄積を促進する作用があることを確認しています。



ラットへの経口投与による
脂質吸収に対するSMPの効果

活用に向けて

- ・SMPを飼料に添加することで肉質（脂質含量）の改良が期待できます。
- ・ヒトがSMPを食事により摂取した場合、高齢者における低栄養リスクの低減化が期待できます。
- ・脂質吸収を促進することから、エネルギー確保が重要な非常食用の素材として期待できます。

基本情報

発明の名称	ホタテ貝外套膜のタンパク質分解物を有効成分とする脂質吸収促進剤及びこれを含む飲食品
出願人	道総研、北海道大学
特許番号	特許第6418579号
出願日	平成26年8月11日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
登録日	平成30年10月19日
発明場	水産研究本部 釧路水産試験場
キーワード	ホタテガイ、外套膜、ペプチド、脂質吸収
※上記知的財産権は共有のため、実施の際に別途協議の必要がございます。	

発明者コメント

食資源として用途が少ない外套膜を酵素で分解しペプチドを作りました。このペプチドは体内への脂質の吸収量を増加する働きを持っており、効率の良い脂質の吸収が期待できます。是非、活用を御検討願います。



釧路水産試験場
加工利用部 部長
武田 浩郎



函館発明協会通信 ～ものづくりキッズ工房～

函館発明協会は、函館市と共催で、市内の小学4年生から6年生を対象とした「ものづくりキッズ工房」を初めて開催しました。

このイベントは、工作など「ものをつくること」に接する機会の少なくなった子どもたちを対象に、市内のものづくり企業を見学するとともに、実際に楽しみながらものづくりの一端を体験してもらうことにより、将来的なものづくり人材の裾野拡大を図ることを目的に、小学校の夏休み期間中に2回開催し、18人が参加しました。

今年度は、自動機器製作・関連部品販売の株式会社メデックを会場にアルミ板に名前を彫って「メタルキーホルダー」を製作したほか、函館工業高等専門学校では、思い出の写真をアクリルパネルにレーザーで彫り、パズルの形に切り取った「アクリルパズル」を製作しました。

(メタルキーホルダーを作ろう!)



(思い出の写真でアクリルパズルを作ろう!)



弁理士法人ピー・エス・ディ The Patent Corporate Body PSD

代表 弁理士 内海 司

弁理士 齊藤 高明

〒060-0031 札幌市中央区北一条東1丁目4-1 サン経成ビル5階
TEL: 011-222-4775 FAX: 011-222-4751
E-mail: mail@us-psd.jp

第一東京国際特許事務所

Kojima & Associates

<http://www.kojima-pat.com>

所長・弁理士 河合 典子

副所長・弁理士 安本 真珠美 弁理士 小島 佑太

会長・弁理士 小島 高城郎

◆取扱分野◆

ソフトウェア・メカロ・電気電子・食品・機械・建築・化学・商標・意匠・
外国出願・審判・訴訟(侵害対策含む)等

【本部】〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号 東京交通会館9階
TEL: 03-3284-0301 (代) FAX: 03-3284-0305 (代)
E-mail: 1)kojima-p@suite.plala.or.jp
2)tk-tokyo@kojima-pat.com

必見! INPIT(インピット)にゅ〜す(第18話)

「必見! INPIT(インピット)にゅ〜す」は、知財に関する気になる疑問や情報を時には真面目に、時には脱線しながら不定期に発信するゆる〜い読みものです。サラッとながめる気分で読んでくださいね。



こんにちは、中山信司です。

60歳になったとき「とうとう還暦だね」と声をかけられ、「還暦＝お年寄り、高齢者の仲間入り」と観念しました。赤いちゃんちゃんこ着て記念写真。子供たち孫たちから「おじいちゃん、いっぱい長生きしてね♡」とお祝いされる、還暦ってそんな感じかなと思っていたら、赤いちゃんちゃんこは貰ってないし、50代と何ら変わらず過ぎてきてなんと65歳になっていました。

自分が65歳になる日が来るなんてありえないと思っていましたが、今の西暦から生まれた西暦を引いたらやはり65でした。どうにか現役で働けているので体力はあるようです。



芸能人と比較しても意味ないですが、昭和のアイドルでスターの郷ひろみさん(68歳)と沢田研二さん(75歳)は、今も現役で活躍中ながら体型は対照的。あれだけの若さとナイスバディな体型を維持している郷さんと、片や自然体で無理してまで摂生せず食べたいものは食べるというライフスタイルを貫き、ふくよかな体型となった沢田さん。左は郷ひろみオフィシャルウェブサイト、右はWOWOW公式サイトより



私もある程度健康を考えて摂生はしていますが、まあ無理せず自然体で加齢を受け入れたいと思います。

◎「2023年度知的財産制度説明会(初心者向け)」

【絶賛配信中!】2023年度知的財産権制度説明会(初心者向け) 初心者を対象に、知的財産権制度の概要や各種支援策をわかりやすく説明しています! IP ePlatから、オンライン配信しています。以下より受講いただけます。



本日はここまで。お読みいただきありがとうございました。

INPIT(インピット)知財活用支援センター地域支援部専門員(北海道統括) 中山信司

令和5年度北海道発明・考案月報

特許の部

発明の名称	住所	会員	出願人氏名(※印は発明協会員)	登録番号	公報発行日
【道央地域】					
●生体移植用細胞シート及びその製造方法	札幌市		北海道公立大学法人 札幌医科大学	7353652	10.2
●計測制御装置、分光計測装置、及び計測制御方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7355323	10.3
●寿命延長剤	札幌市		北海道公立大学法人 札幌医科大学	7356097	10.4
●魚類軟骨由来のコラーゲン含有組成物	札幌市	※	株式会社リナイス	7357189	10.6
●芳香液の製造方法及び芳香液	余市町		ニッカウヰスキー株式会社	7357472	10.6
●擬似皮膚の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7357857	10.10
●スカンジウム合金の製造方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7359391	10.11
●D2Oおよび/またはHDOを濃縮した水の製造方法および製造装置	札幌市		国立大学法人北海道大学	7359409	10.11
●測定装置及び着雪検知システム	札幌市		北海道電力株式会社	7360436	10.12
●ドリップ抽出バッグ	岩見沢市		菊地 桂一	7360639	10.13
●断熱用ワッシャーおよび断熱構造体	札幌市		北開技研工業株式会社	7360759	10.13
●放射線治療装置	札幌市		国立大学法人北海道大学	7362130	10.17
●水力発電所運用計画生成装置および水力発電所運用計画生成方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7362793	10.17
●マルチコア光ファイバ及び光ファイバケーブル	札幌市		国立大学法人北海道大学	7364192	10.18
●ACアダプタ装置	札幌市		株式会社トリホールディングス	7364421	10.18
●パネル支柱材およびこれを用いた型枠構造	石狩市		清都 一章	7365518	10.19
●ヒトαディフェンシンHD5を検出する方法及びキット、並びにこれらにおいて用いられる抗体	札幌市		国立大学法人北海道大学	7366411	10.23
●新規植物体、当該植物体の生産方法、およびステイグリオン植物の発芽率または成苗率を改善する方法	札幌市		国立大学法人北海道大学	7367923	10.24
●ターゲット群装置およびこれを用いた点群データ計測方法	札幌市		株式会社岩崎	7367941	10.24
●目地材除去装置	札幌市		株式会社ワイズテック	7368032	10.24
●地理情報システム	札幌市		株式会社北海道建設新聞社	7368136	10.24
●冷却システム	札幌市		生活協同組合コープさっぽろ	7368547	10.24
●耐熱合金部材およびその製造方法ならびに高温装置およびその製造方法	札幌市	※	株式会社ディ・ビー・シー・システム研究所	7369499	10.26
●偏摩耗量推定システム、偏摩耗量推定方法、配置決定方法およびプログラム	札幌市		北海道旅客鉄道株式会社	7369631	10.26
●ロータリ除雪車への機器設置方法	札幌市		山崎 明美	7369882	10.26
●グリオーマの処置剤および医薬組成物	札幌市		国立大学法人北海道大学	7370079	10.27
●多重ボトル製造方法及び多重ボトル用プリフォーム	小樽市		北海製罐株式会社	7370756	10.30
●ペプチド	札幌市	※	雪印メグミルク株式会社	7372046	10.31
●ラッピングマシン	千歳市		株式会社IHIアグリテック	7372216	10.31
●K-カゼイングリコマクロペプチドを含む組成物の製造方法	札幌市	※	雪印メグミルク株式会社	7372232	10.31
【道南地域】					
●増殖礁用部材の製造方法	北斗市		矢口港湾建設ヤグチダイバー株式会社	7360482	10.12
●将棋用具	室蘭市		刈田 宏	7360779	10.13
●水素供給システムおよび統合型熱コントロールシステム	室蘭市		日本製鋼所M&E株式会社	7372166	10.31
【道東地域】					
●消毒装置	帯広市	※	株式会社アクト	7357395	10.6
●調味剤、温泉飲料および飲料収容体	遠軽町		有限会社ユウアイ	7360686	10.13
●防除用製剤、並びに土壌処理方法	帯広市		国立大学法人北海道国立大学機構	7361439	10.16
●山幸ブドウから分離した酵母菌株	帯広市		公益財団法人とちか財団 外1	7362064	10.17
●新規な乳酸菌株及びその用途	帯広市		国立大学法人北海道国立大学機構	7362081	10.17
●冷凍食品の乳化剤の製造方法	別海町		株式会社カネカタカハシ	7369480	10.26

佐川 慎悟 特許・商標・意匠・訴訟・セミナー

国際特許事務所

代表弁理士 * 佐川 慎悟 弁理士 * 川野 陽輔
 弁理士 * 江部 陽子 弁理士 * 大窪 智行 弁理士 * 太田 清子
 (* 特定侵害訴訟代理業務認定)

取扱分野
 ソフトウェア・バイオ・食品・機械・建築・リサイクル関連

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番1号 電通恒産札幌ビル3階
 TEL 011-261-2590 FAX 011-261-3266

証券コード 7850



企業価値を高めるセールスプロモーション
総合商研株式会社

【本社 / 札幌工場】
 〒007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48
 TEL.011-780-5702 FAX.011-780-5662

◆令和6年1月 無料相談会のお知らせ◆

		① 知財総合支援	② 特許流通支援	① 知財総合支援★	③ 日本弁理士会北海道会
日	曜日	●印支援・相談対応日			
1	月				
2	火				
3	水				
4	木	●			
5	金	●		■旭川	
6	土				
7	日				
8	月				
9	火	●		●	
10	水	●※		■札幌	
11	木	●			
12	金	●			●
13	土				
14	日				
15	月	●※		●	
16	火	●		●	●
17	水	●※		■帯広	
18	木	●		■釧路	
19	金	●		■旭川	●
20	土				
21	日				
22	月	●※		●	
23	火	●		●	●
24	水	●※		■函館	
25	木	●		■北見	
26	金	●▲			●
27	土				
28	日				
29	月	●※		●	
30	火	●		●	●
31	水	●※			

① 知財総合支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2
KDX札幌ビル5階
月～金(9:00～17:00)
TEL 011-747-8256 FAX 011-747-8253
※弁理士 ▲弁護士(14:00～17:00)【予約制】
弁理士の相談日は第4金曜日です。
1月の相談日は26日です。

★〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
経済センタービル9階
(公財)北海道中小企業総合支援センター内
月・火(13:00～16:00)【火曜日のみ予約制】
★TEL 011-232-2402

出張相談会

- 札幌 1月10日(水)13:00～16:00
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
経済センタービル1階 札幌商工会議所
TEL 011-231-1766
- 旭川 1月5日(金)11:00～16:00
1月19日(金)11:00～16:00
〒070-8540 旭川市常盤通1丁目2500
旭川商工会議所 TEL 0166-22-8411
- 帯広 1月17日(水)11:00～17:00
〒080-0012 帯広市西2条南11丁目12番地1
LAND会議室 TEL 0155-65-4167(帯広市経済企画課)
- 函館 1月24日(水)11:00～16:00
〒040-0063 函館市若松町7-15
函館商工会議所 TEL 0138-23-1181
- 北見 1月25日(木)13:00～16:00
〒090-0023 北見市北3条東1丁目
北見商工会議所 TEL 0157-23-4111
- 釧路 1月18日(木)13:00～17:00
〒084-0905 釧路市鳥取南7丁目2-23
釧路工業技術センター TEL 0154-55-5121

② 特許流通支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2
KDX札幌ビル5階
月～金(9:00～17:00)
TEL 011-747-7481 FAX 011-747-8253

③ 日本弁理士会北海道会

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2
KDX札幌ビル3階
火・金(14:00～16:00)【完全予約制】
TEL 011-736-9331 FAX 011-736-9332

編集後記



本格的に冬がやってきた。今年も雪かきで腰が痛くなるのかと思うと憂鬱になる。先日の地方発明表彰で発明協会会長賞を受賞した「人間工学に基づく負担軽減化シヨベル」は復興作業の負担軽減のために開発されたものだが、是非、雪かき作業で使ってみよう。

ところで、この製品の受賞対象となった知的財産が意匠であるところに着目して欲しい。新しいアイデアで製品を開発し、その成果を保護しようとした時、特許を真っ先に思い浮かべると思うが、「物のデザイン」に着目し意匠権の取得をねらうのも有効な戦略である。企業にとって、先進的なデザインを創作したことでのイメージアップや意匠権のライセンスによる営業外収益に繋がることも期待される。先月、旭川で開催された「つながる特許庁」においても「デザインから起こすイノベーション」がテーマに掲げられた。皆さんも製品開発を行う際に、意匠権を含め、どの知的財産権を取得するのがビジネス戦略上有効か、知財専門家のアドバイスなども積極的に活用し取り組んで欲しい。

(おぬき)